

# 会 議 録

## 1 会議名

令和6年度第5回名立区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1 自主的審議事項（公開）

（1）名立区の地域づくりの現状について

### 2 その他事項（公開）

## 3 開催日時

令和6年8月27日（火）午後6時30分から午後7時50分まで

## 4 開催場所

名立区総合事務所 第2会議室

## 5 傍聴人の数

0名

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：池垣美津子、石井浩順、高宮末男、中野祐、新田鮎、二宮香里、畑芳雄、  
原田秀樹、細谷祥大、矢沢智大、吉沢磯一
- ・ 事 務 局：桐木所長、沢田次長（総務・地域振興グループ長兼務）、塚田市民生活・  
福祉グループ長（教育・文化グループ長兼務）、木村地域振興班長

## 8 発言の内容

### 【木村班長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 原田会長に議長を依頼する。

### 【原田会長】

- ・ 挨拶

- ・桐木所長に挨拶を求める。

**【桐木所長】**

- ・挨拶

**【原田会長】**

- ・事務局に資料の確認と会議録の確認者の発表を求める。

**【木村班長】**

- ・会議録の確認者：二宮副会長、畑委員
- ・配布した資料の確認

**【原田会長】**

- ・次第2、自主的審議事項（1）名立区の地域づくりの現状について、事務局に説明を求める。

**【沢田次長】**

- ・本日は、名立区の地域づくりの実態について学ぶため、各地区の振興協議会からお越しいただいた。
- ・旧名立町は昭和30年代から公民館活動が盛んで、公民館の活動をいわゆる地域づくりの活動としてきた経緯がある。
- ・市町村合併の際も、各地区の公民館長が代表となり、当時の町長と共に会議等に出席して地域の意見を伝えてきた。
- ・合併後の上越市は、まちづくりに関する活動が盛んであり、名立区でも公民館の活動をまちづくり活動に転換し、各小学校区に振興会をつくり、活動を継続してきた。
- ・本日は、北部地区振興会、下名立地区振興協議会、上名立地区振興協議会、輝く里不動の会の代表方からお越しいただいたので、それぞれの地区の取組状況や地区の課題についてお話いただきたいと思う。
- ・地域協議会で今後、名立区のまちづくりについて議論を進める際の参考になればよいと考えている。
- ・早速、北部地区から順番にお話しいただきたい。

**【北部地区振興会 会長】**

- ・資料No. 1に基づき、北部地区振興会の取組状況等について説明

**【下名立地区振興協議会 事務局】**

- ・資料N o, 2に基づき、下名立地区振興協議会の取組状況等について説明

**【上名立地区振興協議会 会長】**

- ・資料N o, 3に基づき、上名立地区振興協議会の取組状況等について説明

**【輝く里不動の会 会長】**

- ・資料N o, 4に基づき、輝く里不動の会の取組状況等について説明

**【原田会長】**

- ・今ほど、4地区それぞれの活動状況について説明をいただいたが、質問等がある委員は発言してほしい。

**【高宮委員】**

- ・北部地区振興会について、北部地区は世帯数が多いので、取りまとめを行うのも大変だと思う。私が住む不動地区は、数年前に3町内が合併して町内会をひとつにして様々な活動を行っているが、それでも取りまとめをするのはなかなか大変である。
- ・それぞれの地区では、どのような工夫をしながら取りまとめを行っているかを知りたい。例えば、どのようなやり方で地区の住民へ協力を求めているかなど、教えてほしい。

**【北部地区振興会 会長】**

- ・北部地区には理事会があり、各町内会の代表者が理事になっている。その理事会の中で、様々な話し合いをして、各町内会の皆さんからご理解をいただいている。
- ・しかし、理事会だけでは足りない部分があるので、各町内会から協力員という形で何名かを選出していただき、理事会と協力員が一緒になって、地区内をまとめている。

**【下名立地区振興協議会 事務局】**

- ・下名立地区には12町内会があり、毎年それぞれの町内会から役員を選出し、その中から、振興協議会の役職を決めている。
- ・各町内から選出された方が振興会の役員となっているため、その方を通して各町内へ情報が伝わっていると思う。
- ・ただ、振興会でやれることには限りがあるので、無理せずにできることをやっていきたいと考えている。

**【上名立地区振興協議会 会長】**

- ・上名立地区は4つの町内会から成り立っているため、それぞれの町内会から住民10人にひとりの割合で役員が選出されている。
- ・その役員で代議員会を開き、その際に情報共有をしている。また、何かイベントを行う際にも役員が集まるので、その際にも様々な話し合いを行っている。

#### 【原田会長】

- ・上名立地区振興協議会と輝く里不動の会では、各世帯から会費をいただいているが、北部地区振興会と下名立地区振興協議会は、各世帯から会費はいただいていないと思う。上名立地区振興協議会と輝く里不動の会では、会の設立当初から会費をいただいていたのか、それとも何かきっかけがあって、会費をいただくようになったのか。そのあたりの経緯を教えてください。また、会費をいただいていない北部地区振興会と下名立地区振興協議会は、財源的にどうやってやりくりしているのか、教えてください。

#### 【上名立地区振興協議会 会長】

- ・私は以前にも役員を務めたことがあるが、その時にはすでに各世帯から会費をいただいていたので、その会費を財源に様々な活動を行っている。
- ・いつから会費をいただいているかは定かではないが、毎年そのような仕組みで運営しているので、会費をいただかないと会の運営ができないと思う。

#### 【輝く里不動の会 会長】

- ・不動地区では、各世帯から年額3,000円をいただき、そのうち1,000円を一般会費として輝く里不動の会に繰り入れしている。

#### 【北部地区振興会】

- ・北部地区振興会では、各世帯から会費をいただいていないので、まちづくり未来ネット・名立からの助成金でやり繰りしている。
- ・資料を見ると繰越金はかなりあるが、私の代では繰越金は使わずに運営している。

#### 【下名立地区振興協議会】

- ・下名立地区振興協議会も、北部地区振興会と同様で、まちづくり未来ネット・名立からの助成金で運営している。
- ・以前は繰越金が予算の半分以上を占めていることもあったが、その理由として、円田荘が廃止になるかもしれないという話があり、別に集会場を確保しなければなら

ないとのことから繰越金を残していたが、幸いにもその話はなくなったので、繰越金を少しずつ地域へ還元している。

**【中野委員】**

- ・不動産には2つの組織があったと思うが、今はどうなっているのか。

**【輝く里不動産の会 会長】**

- ・以前は、不動森あげ米かいと不動を創る会という2つの組織があったが、令和4年度に統合して、輝く里不動産の会となった経緯がある。

**【原田会長】**

- ・不動産については、1つの町内会で1つの組織を運営しているという認識でよいのか。

**【輝く里不動産の会 会長】**

- ・その通りである。

**【原田会長】**

- ・他の3地区と比べると運営しやすいように思うがどうか。

**【輝く里不動産の会 会長】**

- ・町内会が1つなので、まとまりやすい反面、町内会の規模が大きいので、大変なこともある。

**【原田会長】**

- ・私が住む新井町町内会は、不動町内会とほぼ同じ世帯数であるが、不動町内会のように1つの町内会でこれだけの組織や事業を運営することは、とても難しいと感じる。

**【輝く里不動産の会 会長】**

- ・3町内が合併した頃は80世帯以上あったが、今では70世帯前後まで減っているので、名立区で1番大きな町内会は新井町かもしれない。

**【下名立地区振興協議会 事務局】**

- ・下名立地区で言えば、森町内会が一生懸命で、7月にもJAえちご上越ふれあいの里名立と協力して夏まつりを行った。
- ・このように振興協議会とは別に各町内会で地域を盛り上げようと活動しているのもよいことだと思う。

**【原田会長】**

- ・町内会同士があえてゆるく繋がり、町内会単位で行事などを行うことで、その地区全体の盛り上がりにつながるということはとても良いと思う。

**【新田委員】**

- ・勉強不足で申し訳ないが、北部地区と下名立地区の境目はどの町内会なのか。私は大菅町内会だが、どちらに属するのか自信がない。

**【下名立地区振興協議会 事務局】**

- ・大菅町内会までが北部地区である。以前は大菅町内会は下名立地区であり、学校区も下名立小学校区だったが、現在は大菅町内会は北部地区となった。

**【沢田次長】**

- ・4地区の区分けとして、旧名立町は北部地区、旧名立村は昔の小学校区域で下名立地区、上名立地区、不動地区となっている。

**【下名立地区振興協議会 事務局】**

- ・大菅町内会は消防団は下名立地区に属していることもあり、それで混乱することもあると思う。

**【二宮副会長】**

- ・それぞれの会の会長の選出方法と任期を教えてください。

**【北部地区振興会 会長】**

- ・北部地区振興会では、会長の任期は特に定めていない。前会長は何年務めたかわからないほど長く会長を務めていた。
- ・選出方法は、理事会や協力員を交えた会議で決めることになっている。
- ・今は会長の任期は定めていないが、個人的にはいずれは任期を定め、世代交代をしていくことが必要だと思っている。

**【中野委員】**

- ・会長の任期は定めていないということだが、理事会や協力員の任期はどうか。

**【北部地区振興協議会 会長】**

- ・理事会は毎年交代している。協力員は年交代ではないので、何年か事業を実施する中で会の運営等に慣れていってもらっている。

**【下名立地区振興協議会 事務局】**

- ・下名立地区振興協議会の会長の任期は2年と定めている。
- ・選任方法については、各集落で順番に会長職に就いていて、現在は杉野瀬町内会が当番で、次は濁沢町内会が当番になる。
- ・以前は、このようなルールはなかったが、そうなると会長が選出される地区に偏りが出てしまい、上手くなかったので現在のような決まりを作った。

#### 【上名立地区振興協議会 会長】

- ・上名立地区振興協議会の会長の任期は2年間である。
- ・選任方法については、以前は役員が16名いたので、各町内会で順番に会長職に就いていたが、現在は人数も少なくなったこともあり、上名立地区を2つに分けて、順番に会長を選出することになった。

#### 【輝く里不動の会 会長】

- ・輝く里不動の会の会長の任期は2年であるが、再任する場合もある。
- ・会長の選任方法ははっきりとは決まっていないが、以前は町内会長に人選を依頼したこともあった。
- ・現在は、副会長が2名いるので、そのどちらかが次の会長になるものと考えている。

#### 【原田会長】

- ・せっかくの機会なので、各振興会の皆さんから地域協議会に質問などがあれば発言してほしい。
- ・地域協議会は地域の活動の全てを担う組織ではなく、地域の意見を取りまとめて市へ提言する立場であるため、実際に地域で活動する皆さんからのご意見はとても貴重であると考えている。
- ・過去には、地域協議会からお願いをして、各地区の振興会の皆さんと意見交換の場を設けたこともあったが、意見交換が思うように進まず、取り止めた経緯もある。
- ・本来であれば、もっと密に連携しなくてはいけないし、地域協議会委員も地域へ戻れば、それぞれの地域の振興会に所属されているので、そういった中で情報共有をしていきたい。
- ・名立区全体に関わる大きなテーマを決めて協議をすることはもちろん大切であるが、日常の中で地域の皆さんが抱いた疑問や問題点についても、地域協議会で情報共有し、解決策を協議していく仕組みも大切であると考えている。

- ・また、不動地区で始まった「灯の回廊」について、不動地区だけでなく、全ての地区の皆さんが何らかの形で協力していることはすごいことだと感じた。このように、名立区全体が協力して、今後も名立区を盛り上げていけたらよいと思う。
- ・不動地区は本当に密度の濃い活動をされているが、子どもの数がどんどん減っている。逆に北部地区は人口が多く、若い人や子どもの人数も多いが、地区としてまとまって何かに取り組むとなると課題があるとように感じている。

#### 【二宮副会長】

- ・先ほど北部地区振興会から、人数が多いため、地区としてまとまるのが難しいという話があったが、それ以外にも課題はあるか。また、他の地区でも課題などあれば教えてほしい。

#### 【北部地区振興会 会長】

- ・やはり地区の行事に若い世代が参加しないということが課題である。ただ、今月行った名立まつりの北部地区前夜祭では、細谷委員をはじめ、小泊地区の若い世代が積極的に祭りを盛り上げてくれて、とても有難かった。今後も、彼らと一緒に地域を盛り上げていけたらよいと思っている。
- ・また、他の地区でも頑張っている若い人たちがいるので、その方たちも巻き込んで、活動を広げていければ名立区全体の活性化につながるものと考えている。

#### 【下名立地区振興協議会 事務局】

- ・先ほども話したが、下名立地区前夜祭でも、若い人たちが関り、色々なアイデアを出してくれて、とても盛り上がったと感じている。今後もこのような形で続けていきたい。
- ・以前は下名立地区独自の敬老会を実施していて、とても好評であった。現在はどのような形で敬老会を実施しているか把握はできていないが、行事を通して地域を盛り上げていきたいと思っている。

#### 【上名立地区振興協議会 会長】

- ・上名立地区では、名立まつりの前夜祭は折平地区を中心に開催した。その際の準備に若い世代が多く来てくれて私自身もびっくりした。
- ・このようにイベントがあると若い世代が積極的に協力してくれるが、振興協議会の役員会となると、なかなか参加してもらえない場合も多いことが課題であると思う。

### 【輝く里不動の会 会長】

- ・不動地区に限った話ではないと思うが、地区での様々な会議や行事に参加しない人が固定されている。そうすると、同じ集落に住んでいるが、ほとんど顔を合わせない人もいて、そのような人にどうやったら会議や行事に出席してもらえるかが課題である。
- ・また、以前は不動地区に婦人会があり、生涯学習センターを会場として地区の方に山菜料理を振る舞ったりして賑やかだったが、人口が減り、そういった活動が難しくなってしまった。こういった取組は、組織があればできるが、組織がなくなってしまうと、行事も段々とできなくなってしまう。
- ・そうすると、地域全体ではなく、役員だけが集まって行事を行うことになってしまうという懸念がある。

### 【原田会長】

- ・不動地区は私から見ると、とても強固な組織に見えるが、様々な課題を抱えていることが分かった。
- ・他に質問等がないようなので、自主的審議事項（1）名立区の地域づくりの現状については以上とする。
- ・お忙しい中ご出席いただいた、各振興会の皆さんに感謝申し上げます。

— 各振興協議会 退席 —

### 【原田会長】

- ・次に次第3、その他事項に入る。
- ・次回の地域協議会の開催日等について、事務局に説明を求める。

### 【木村班長】

- ・次回の開催日を調整する前に、8月1日に地域協議会正副会長を対象としたファシリテーション研修があり、原田会長と二宮副会長が出席されたので、感想などお話ししたい。

### 【原田会長】

- ・ファシリテーション研修ということで、会議を上手く進行するための技術を高める

目的の研修であった。

- ・会議を進めるための様々なノウハウをお聞きし、正直びっくりした。私は普段、委員の皆さんからなるべく沢山お話ししていただくことを優先して会議に臨んでいるが、それをきちんと方向づけて進行していくために必要なことがきちんと言葉や形で表されていて、目からうろこであった。
- ・ただ、自分がそれをしようと思うとなかなか難しいと感じた。いずれにしても、委員の皆さんがテーマに沿って協議していただけるように進行することが大事だと思うので、今後も自分なりに工夫していきたいと思う。

#### 【二宮副会長】

- ・私もファシリテーションというものを初めて聞いたので、難しい部分もあったが、その中でも分かりやすかったことは「笑顔」である。
- ・様々な意見が出るが、それをいったん笑顔で受け止めることが大切だと教わった。
- ・研修会では、他の区の正副会長とお話する機会もあり、他の地区の委員の皆さんと関わることも大切だと感じたので、また機会があれば参加したいと思う。

#### 【木村班長】

- ・では、次回の会議日程について、これまでは地域の方を招いて勉強する機会を設けてきたが、9月以降は地域協議会としてどのようなテーマで自主的審議を進めていくかを話し合いたいと考えている。
- ・もちろん、皆さんは何かしらの思いがあって委員になられたと思うので、その思いを教えていただきたい。
- ・その話の中で、どなたかのお話が聞きたいとなれば、あらためて意見交換の場を設けるもの良いと思うし、検討の際に必要な資料があればこちらで用意する。
- ・その後、11月、12月頃にテーマに沿った先進地視察を実施したいと考えている。
- ・このような流れで進めたいと思うがどうか。

#### 【原田会長】

- ・承知した。
- ・では、次回の会議では、委員の皆さんの考えを聞かせていただきたいので、それぞれ準備しておいてほしい。

#### 【沢田次長】

- ・あまり難しく考えずに、名立区がこんな地域になってほしいという前向きな思いを聞かせていただきたい。

【木村班長】

- ・令和6年度第6回地域協議会の日時：令和6年9月24日（火）

【原田会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 5504）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。